

滝上町立滝上中学校 学校だより

滝上町学校教育目標 学ぶ意欲・豊かな心・健やかな体

重点目標：「向上心をもって、主体的に学び合う生徒」の育成

前期学校評価の結果（保護者アンケート）について

保護者アンケートへのご意見ありがとうございます。頂いたご意見は、学校評価委員会の中で協議し、職員間で共有させて頂いております。すべてのご希望に添うようにはなりません、ご意見を頂けたことを今後活かしてまいります。

保護者アンケートより

・項目2について

なぜ道德の授業としているのか。他の授業からも視点を変えて考えさせることは可能だと思います。

→滝上中学校の昨年度までの保護者アンケートでの質問は、「道德の授業」のことを視野に入れた質問項目になっておりましたが、今年度より質問項目を改訂し、まさに「道德の授業などを通じて・・・」に改訂し、アンケートをとらせていただきました。ご指摘にあるように、道德の授業以外にも様々な教育活動を通じて、道德観が身につくように取り組んでまいりました。自分の意見だけを相手に押しつけるようなことがないように、全体のことを考えて発言できる態度も身につけさせたいと考えております。家庭で身につけるべき生活観や道德観も、学びを支えるものにもなっています。これからもご協力ください。

・項目4について

1年生の職場体験については、希望調査なく学校の独断だったとのことで、人数も少ないので、色々な所を順番に巡ることもいいのではないかと思います。

→ご意見ありがとうございます。学習を始めるにあたり、大まかな業種別の希望調査を実施し、それから各職場へと振り分ける2段階で行いました。希望通りにならなかった生徒もおりましたが、職業観を身につけさせるという授業において、今年度は訪問箇所を1人1箇所に絞ることで、より深く見学できるようなプログラムで取り組んでみました。今後、学校祭でのプレゼンテーション発表も視野に入れ、よりよい発表につながるような時間になるよう進めてまいります。ご意見を頂いた部分も反省に含め、次年度の提案につなげたいと考えております。

・項目5について

学校環境中の電磁波の影響を心配しています。規準値内であっても、①体からの距離、②暴露の累積時間、③年齢によって生体へのリスクは大きくなります。また、Wi-Fiなどの無線データ通信を行う周波数帯や、“ビームフォーミング”などの新技術が生体へ将来的に与えるリスクについては、未知数的な部分も大きいと考えます。以上の理由から(1)室内に電化製品を配置する際はコンセント切り替えスイッチなどで電源を切る、また生徒の机からなるべく離す(2)タブレットの保管中は機内モードにし、保管庫は廊下など教室と壁で遮断するなどの対応を希望します。

(1)について

→現在、滝上中学校の各教室には視聴覚機器の設置を進めてきました。全道的にも、全国的に見ても、多くの学校で視聴覚機器を授業の中で使えるように整備が進められてきましたが、滝上中では校舎が古かったことや、Wi-Fiの環境がよくなかったことから、他校と比べても出遅れていた面がありました。校舎移転後、テレビ、プロジェクター、DVD、実物投影機、パソコン、タブレット端末などを有効に使用している状況で、生徒達からも授業が分かりやすくなっていることや、使いやすい、過ごしやすいなどの感想が多数聞かれています。現状の使いやすさ、電源を入れたときの起動までの立ち上がりの遅さ、授業での効果を総合的に判断し、現状の使い方と扱っていきたいと考えております。

(2)について

→タブレット端末の導入は、GIGAスクール構想の中で、各学校に1人1台配備されたものです。他の都府県や道内の他の学校でも先行導入され、それぞれの学校から、学びの様子や、タブレット使用に関わる学習環境の調査、端末の保管方法、設置するアクセスポイントの位置、心配される電磁波による人体への影響など、先行導入された全国の各学校からの感想などが文科省に集約されており、その結果、文科省からは現時点でご指摘にあるような影響は報告されておりません。現時点ではご家庭にある携帯電話同様の扱いや影響の範囲で、ICT教育を推進してまいります。また、先生方が指導する上での動線的な面からも、準備をさせる上での授業前後の時間的な面からも、現状の保管庫の位置や、使用方法を今後も継続したいと考えております。どうぞ、ご理解ください。

・項目12について

町の教育委員会や図書館ともしっかり連携を強めれば、より一層充実した教育になると思います。(地域の人材バンク制度や図書館の「中学校の教科書で紹介された本」コーナーなど、中学生の利用があってもよいと思います)お忙しいとは思いますが、“町の子ども達に関わりたい”と思っている地域住民の多い町だと思います。

→学校運営協議会(CS)の中で、地域人材バンクの整備を進めております。現状の学習指導要領の内容を確実に実施するため、中学校では各教科の余剰時数があまりない状況です。地域の人材を入れて授業を行える総合的な学習の時間や行事の中で、可能な限り、地域の方々の協力を頂き、行事を進めております。滝上町の皆さんに、大変感謝しております。